

伝統的表記の例

松田賀烈

夏もよそなしゆさ

浮世名に立ちゆる

数久田とどろきの

滝のふもと

沖縄文字を用いた現代的表記

松田賀烈
まてたがりて

夏^{なで}んゆすなしゆさ

浮世名^{うちゆな}に立ち^たゆる

数久田^{すった}とどろ^ちるちぬ

滝^{たち}ぬふむと

.....
読み音は上段下段同じです。

上段は音が八八八六ですが、文字は必ずしも八八八六になっていません。書き方は、言文不一致です。

本稿は、伝統的な書き方を否定して現代的な書き方に改めようとするものではありません。伝統的な書き方を尊重の上、現代的な書き方を並記したものです。

.....
下段では仮名の通りに読みます。

下段は音、文字とも八八八六となっていない。言文一致です。
下段の文字遣いに著作権はありません。

左の沖縄文字の読み音の表し方は、沖縄語辞典(国立国語研究所編)によります。

と = tu
ど = du
す = ʃi
つ = ɕi